

分会は、新幹線関西地方本部を通じて職場要求を提出！！

9月5日、分会は新幹線関西地方本部に「名古屋車両所における職場諸要求」を提出しました。

毎年、夏期になると名古屋車両所の検修庫のパン点検通路7号車サービスデッキ付近の日中の温度は、最高45度、湿度85%と、上昇する日が続きます。

今年の夏も、検修庫のパン点検通路5号車付近は夕方でも温度43度、湿度85%という状態での作業でした。その環境の中での作業によって、今年も耐震工事の作業員や関連会社(CMC)の社員が熱中症で気分が悪くなり、救急車で病院に運ばれるという事象が発生しました。

この熱中症で気分が悪くなり、救急車で病院に運ばれるという事象を重く受け止め、次の内容で職場要求を提出しました。

1. 熱中対策として、

- ・現場詰所に無料の飲料水を置くこと。
- ・関連会社や乗務員も使用できる飲料水器の設置すること。
- ・当日勤務の社員の健康チェックを行うこと。
- ・仕業詰所及び検修庫内の冷・暖房設備の新設・チェックならびに温度・湿度の対策を行うこと。

2. 耐震工事に伴い、

- ・検修庫内の老朽化した設備の(天井換気ファン、老朽化した天井からの落下物)改善すること。
- ・耐震工事に伴う変更点の詳細を社員に周知すること。
- ・始業点呼場からの庫への通路に屋根を新設すること。

3. 作業における改善要求、

- ・耐震工事に伴い日常的に発生する入換作業要員の確保をすること。
- ・各種のチェックシートを簡素化にすること。

4. 諸手当について、

- ・「夏期(お盆)」手当の新設をすること。(年末・年始、ゴールデンウィーク、お盆等は、一般的に国民全体の休日となっているが、それに変わるものとして)
- ・基本給に10%分を上乗せをすること。(来年、消費前が8%から10%に引き上げられる。消費税の増税に伴い、便乗値上げも予測される)

より良い職場環境・働きやすい職場を目指しましょう！！